東播磨・北播磨・丹波(加古川流域圏)地域総合治水推進協議会 第3回 上流域ワーキング 議事概要

事項	第3回 東播磨・北播磨・丹波(加古川	出席者	18 名(随行者・事務局除く)						
	流域圈) 地域総合治水推進協議会								
	上流域ワーキング								
日時	平成 28 年 2 月 18 日 (木)	場所	丹波県民局柏原職員福利センタ						
	14:00~15:30		ー 1 階会議室						
内容	1 開会								
	(1) 開会あいさつ								
	(2) 出席者紹介								
	2 「東播磨・北播磨・丹波(加古川流域圏)地域総合治水推進協議会設置要綱」の変更について								
	3 議事								
	3-1 「東播磨・北播磨・丹波(加古川流域圏)地域総合治水推進計画(H26.3)」 のフォローアップについて								
	3-1-1 丹波地域の取り組み状況(報告)								
	3-1-2 県下における総合治水の取り組み(情報提供)								
	3-2 意見交換								
	4 その他(連絡事項)								
	5 閉会								
資料	議事次第、出席者名簿、配席図								
	資料 1 東播磨・北播磨・丹波(加古川流域圏)地域総合治水推進協議会 設置要綱								
	資料 2 丹波地域の取り組み状況								
	資料3 県下における総合治水の取り組み								
	参考資料 1 東播磨・北播磨・丹波(加古川流域圏)地域総合治水推進計画(概要版)								

1 開会

丹波土木事務所 所長補佐より開会のあいさつを行った。 事務局より、県民構成員の紹介を行った。

2 東播磨・北播磨・丹波 (加古川流域圏) 地域総合治水推進協議会設置要綱の変更について 事務局より、「東播磨・北播磨・丹波 (加古川流域圏) 地域総合治水推進協議会 設置要 綱」の変更について説明を行い、了承を得た。

3 議事

3-1 東播磨・北播磨・丹波(加古川流域圏)地域総合治水推進計画のフォローアップについて 3-1-1 丹波地域の取り組み状況 (報告)

事務局及び県・市関係各所より、丹波地域の取り組み状況について報告を行った。

3-1-2 県下における総合治水の取り組み(情報提供)

県(総合治水課)より、県下における総合治水の取り組みについて説明を行った。

【意見交換】

主な意見

(1) 河川・下水道対策について

- ・ 加古川と遠阪川の合流点については、道路近くまで水位が上昇する。本川の対策だけでなく、支川についても土砂撤去をしてほしい。(県民 構成員)
 - ⇒各地区から多くの要望がある現状である。財政難でもあるため、維持管理予算は少ないが、現場を確認し、緊急度に応じて、順次整備していきたいと考えている。(県関係部局)
- ・ 篠山川について、河床を下げて流下能力を上げてほしい。上流部でも困っているところ はある。(県民 構成員)
 - ⇒下流から順次取り組んでおり、上下流の流下バランスに配慮しながら対応している。 (県関係部局)

(2) 流域対策について

- ・ 田んぼダムの取り組みについて、想定面積はあるのか? (県民 構成員)
 - ⇒田んぼダムは、農家の自主的な取り組みであるため、計画面積はない。(県 構成員)
- 田んぼダムについて、丹波市内ですでに実施しているところはあるのか?(県民 構成員)
 - ⇒平成28年度から取り組む計画があるのは、資料で示した丹波市山南町谷川地域の一部のみである。(平成27年度は試験実施と、堰板の準備のみのため。)他のところで協力いただくためには、正しい情報提供が必要であると考えている。実施する場合は、行政から押しつけるのではなく、地域の農家にご理解をいただいた上で実施いただくこととなる。(市 構成員)
- ・ 田んぼダムについて、10cm 嵩上げした場合、農作物がどうなるのか、計画の中で検討すべきでは。天井川など排水しにくい場所で米や黒豆がつかったら、収穫がなくなってし

まう。(県民 構成員)

⇒田んぼダムについては、実施できる地域とできない地域があり、効果的に実施できる地域で、ご協力いただきたいと考えている。効果が小さい天井川での実施は考えにくい。また(実施対象は水田であり)黒豆・小豆を栽培している地域での実施はない。(県 構成員)

(3) 減災対策について

・ 高谷川の改修がなされたが、加古川との合流部は水位上昇が早く、内水の水位もすぐ上がってしまう。雨量や水位をこまめに知らせるシステムが必要ではないか。(県民 構成員)

⇒現在は、フェニックスシステムを用いて情報発信をしている状況である。現場を見て、 どのような対応が可能か今後の課題であると考えている。(座長)

(4) その他

・ 計画進捗について、竹田川流域、加古川流域で整合性は取れているのか? (県民 構成 員)

⇒竹田川流域についてもワーキングを予定しており、取り組み状況のご報告をさせていただく。(座長)

4 その他 (連絡事項)

・第3回推進協議会を平成28年3月7日(月)に小野市エクラにて開催予定。

5 閉会

第3回 東播磨・北播磨・丹波(加古川流域圏)地域総合治水推進協議会 上流域ワーキング出席者名簿

(順不同、敬称略)

属性	氏名	役職	出欠	代理人氏名-役職
兵庫県	宮本 健一郎	丹波県民局丹波土木事務所所長補佐(企画調整担当)	出席	
	横山 一也	丹波県民局丹波土木事務所副所長	出席	
	小野山 直樹	丹波県民局丹波農林振興事務所副所長	出席	
	近藤 貴彦	丹波県民局県民交流室室長補佐兼総務防災課長	出席	
	中谷 毅	丹波県民局丹波農林振興事務所 篠山土地改良事務所所長補佐(土地改良担当)	出席	
	西牧 成通	篠山市市民生活部 市民安全課長	代理出席	酒井 正幸 篠山市市民生活部 市民安全課防災係長
流域圏市	竹見 聖司	篠山市農都創造部 農都環境課長	出席	
	近成 和彦	篠山市まちづくり部 地域整備課長	出席	
	荒木 耕作	丹波市建設部 河川整備課長	出席	
	細見 勝	丹波市産業経済部 農林整備課長	出席	
	小森 康雅	丹波市生活環境部 くらしの安全課長	代理出席	森本 英行 丹波市生活環境部 くらしの安全課防災係長
	森口 久	篠山市自治会長会会長	出席	
	加藤 哲夫	篠山市森林組合 代表理事組合長	欠席	
	酒井 利孝	篠山土地改良協議会 会長	出席	
県民	待場 定樹	丹波市自治会長会 理事	出席	
	足立 綱義	丹波市田井縄自治会 自治会長	出席	
	中尾 正文	丹波市森林組合 代表理事組合長	出席	
	藤原 敦實	丹波ひかみ森林組合 代表理事組合長	出席	
	足立 正和	丹波市氷上南土地改良区 理事長	出席	

議事	纽	T#	完	翠	夂	į,
ᅋ	2-1	. H±	ᇨ	73	ℸ	~

座長 丹波士太惠務所所長補佐(企画調整担当)

客本建一新

丹波土木事務所 副所長

横山一也